

おんじゆく

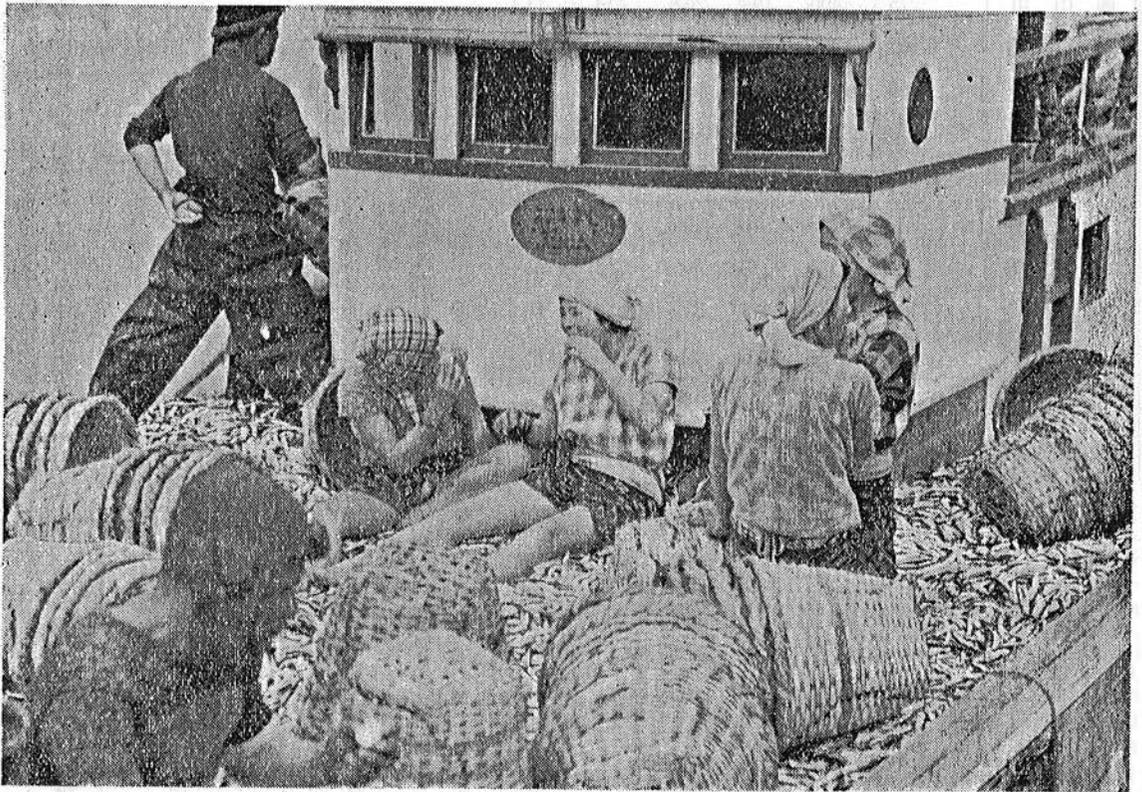
広報

No. 16

昭和36年

1月20日発行

発行所
 千葉県夷隅郡御宿町役場
 発行者 井上文吉
 編集者 東 栄 蔵



写真…前森 碧氏

広報は綴つてよみましょう

鯧に生きてね
 うろこに
 まみれてね
 この小揚女
 この漁師
 うろこが光るよ
 北風がさすよ
 肌にさす冷さでね
 でもね
 鯧はね
 愛の光
 愛のぬくもりよ

おんじゅくの総人口は

9,273人

10月1日国勢調査

30年より480人減少

地区別世帯および人口概数

部 落 名	世 帯 数	人 口 (35.10.1)			昭和30年と比 較 (△は減)	
		総数	男	女	昭和30年 人 口	増減数
須 賀	277	1,134	523	611	1,127	7
浜	222	1,031	486	545	1,137	△106
高 山 田	75	400	198	202	433	△ 33
久 保	183	857	389	468	963	△106
新 町	369	1,539	699	840	1,425	114
六 軒 町	193	751	349	402	833	△ 82
小 計	1,319	5,712	2,644	3,068	5,918	△206
七 本	30	145	73	72	162	△ 17
実 谷	106	575	270	305	645	△ 70
上 布 施	186	992	473	519	1,083	△ 91
小 計	322	1,712	816	896	1,890	△178
岩 和 田	406	1,849	853	996	1,945	△ 96
合 計	2,047	9,273	4,313	4,960	9,753	△480

昭和三十五年国勢調査は十月一日現在で、全国一せいに行われたが、このほど総理府統計局より、人口と世帯の概数が発表された。これによると御宿町の世帯数は二、〇四七、人口は、九、二七三人で、これを昭和三十年の国勢調査とくらべると、五年間に世帯は二五増加し、人口は四八〇人減少したことになる。

人口は年々都市に集中しており、県全体をみても千葉周辺の市町村は増えているが、その他の市町村はほとんど減っている。

郡で増えたのは東葛飾郡と、千葉郡だけで、県下八三町村の中、十一町村が増え、七二町村が減っている。

本町人口も年平均九六人づつ減つて来たわけで、これは若い人達が就職のため都市へ転出して行くことが主な理由にあげられる。

又人口と反対に世帯の増加したのは、三十年以来建築した町営住宅入居世帯の増加によるもので実質的な増加とはいえない。

地区別人口は次のとおり。

年金のうごき

加入申込はお早めに

きよ出国民年金の届出も皆さんの御理解により大半の届出を終わりましたが、任意加入の高令者(五十才から五十五才)の方は三月三十一日以後は加入出来ませんので加入希望の方は早めにお申込み下さい。

なおいろいろの問題となつていた掛捨てに關すること、支給がおよそ過ぎる、なども改正され死亡一時金、くりあげ支給も認められますので高令者程有利になりました。

死亡一時金制度とは

保険料三年以上納めた者が死亡した場合掛金を遺族に一時金として支給する。

くりあげ支給とは

老令年金をもらえるのは六十才からですが、もつと早く支給してほしいという声もありますので、そこで六十才を越えれば希望によつて本来の年金の六割程度支給する。

保 険 料

二十才から二十四才までの人は月百円、三十五才から五十九才までの人は月に百五十円です。

保険料の免除

保険料の納付も四月一日より始りますが納めなくてもよい場合は、法定免除と申請免除とがあります。

法定免除とは

国民年金の障害、母子福祉年金を受けている者生活扶助を受けるとき。

これらの方は役場を通じて知事に届出させればよい。

申請免除とは

所得がないとき障害者又は寡婦で年間十三万円以下の所得であるとき。

その他保険料を納めることが困難であると認められた者は実情調査の上保険料が免除されることとなります。かりに免除された期間が長すぎたため拠出年金が受けられない場合でも必ず無拠出の福祉年金は受けられる。

保険料納付に困難な方は必ず申告すること、申告をしない方は必ず保険料を納付せねばなりませんので疑問のある方は役場厚生課に御相談の上申告免除の手続きをとって下さい。

× ×

あけましておめでとうござ
います。わたくし共は今まで

何回となく新しい年を迎え
たのでありますが、年の初め
には矢張りおのずから勇気が
湧いてまいります。夢も浮か
んでくるものです。

しかし今にして町政を顧りみ
る時なかなか凡ての事業が進
歩しないこと
を遺憾に思っ
ております。

さて町が町村
合併後五ヶ年
継続事業を目
指して着々進
歩してきたも
の未だ建設
途上にあるの
で目的達成す
るには前途数
年を要しまし

よう。先ず中学校の増築工事
やら町営住宅の建設、有線放
送施設、又産業道路の整備、
布施地区から総野部落に通ず
る立山の失対工事は勿論、清
水川の護岸事業、特に観光方
面は国定公園としてその実を
あげねばならぬ環境にせまら

新年のごあいさつ

町長 吉
井 上 文 吉



れていることは云うまでもあ
りません。

高福祉や衛生に関する施設の
完備とあらゆる方面に苦勞せ
ねばすまない事業がそれから
それと実に枚挙にいとまのな
い実態であるが、如何せんと
この町村も同じことで予算関
係が物語るので仲々思う様に
まいりませんことは皆様の御
賢知の通りでございます。私
共町政の重責を負うものとし

て一生懸
命に働ら
く念願に
燃えてお
りますが
仕事の重
大さとあ

いまつて親愛なる町民の皆
様の絶えざる御指導御協力を
頂かなければ何事もなすべ
もございません。私共は日頃
町民より温情をいただき洵に
有難く心から感謝いたしてお
ります。今年もまた町民各位
と共に町治の運営に邁進する
覚悟であります。

年頭にあたりまして一言御挨拶
を申し上げます。

着々すすむ新農建事業

新農山漁村建設事業も第二年目を迎え、事業完成にピッチを
あげているが、本年度は次の三事業を主に工事が進められる。

○有線放送事業

三月からは、この有線放送施設
がいよいよその効果を充分に
發揮して、御宿町のすみずみま
で、広報やその日の出来事をお
伝えします。又お互いの連絡も
可能となり、とくに火災、盗
難、急病等の緊急対策も有線
を通じて出来ます。従つて災難を
未然に防ぎ労力的にも随分と節
約出来ることになるでしょう。

○共同鶏舎

この事業は総事業費二百九十
一万五千円で上布施小幡桜丘養
鶏組合が事業主体で行うもので
す。

この文化的な施設を充分に利用
することによつて、その家庭生
活に及ぼす効果は非常に大きい
ものであることが今から期待さ
れます。

○水産荷捌所

この事業は、総工費四百四万
一千円で、岩和田漁業協同組合
が事業主体となつて行うもので
す。岩和田港は百年の大計のも
とに、今着々漁港整備事業を統
括しておりますが、その一環とし

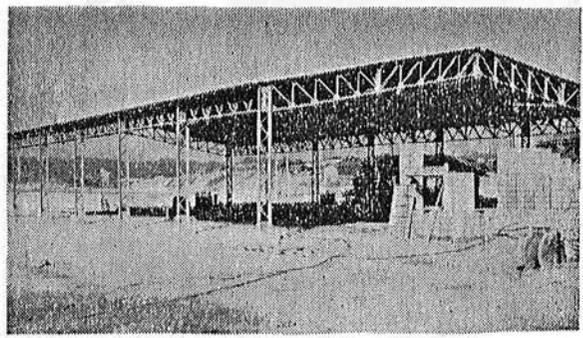
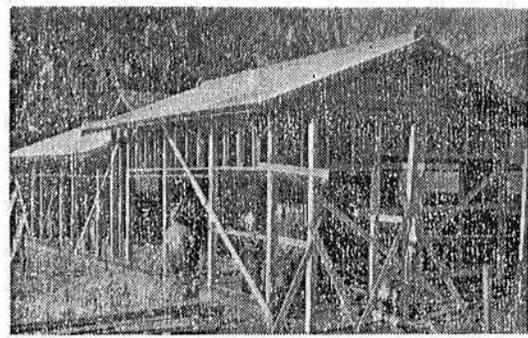
て行うもので、港内施設の完備
した港が出来上がる日も近い事
でしょう。

〔写真右〕建築中のマンモス荷
捌所

これは現在農村で問題となつて
いる経営の合理化に、一早く踏
み切り、組合員十名が共同して
最終飼育羽数二万羽を目標にま
ず初年度三千羽の飼育から始め
るものです。

そして養鶏用採草畑の共同耕作
と、養鶏に要する労力を補うた
め水田の共同耕作も計画し農協
を中心とした、小規模経営農家
の共同作業経営のモデルケース
として、大いに期待される事業
です。

〔写真左〕共同鶏舎



身近かな常識

◇現行の戸籍制度は明治五年の戸籍法三十三則を原型とし、その後数回の改正を経て昭和二十三年一月一日から施行された新戸籍法に及んでいる。新法では夫婦とその氏を同じくする子を単位として戸籍が編製されることになっている。昭和三十三年四月から三ヶ年計画をもつて全国市区町村において一

生活と国民生活

戸籍

もつて全国市区町村において一

基本選挙人名簿の確定

昭和三十五年九月十五日現在をもつて調製した基本選挙人名簿が、十二月二十日確定しました。この名簿は十二月二十一日から本年十二月二十日までの間に行われる選挙に使用されるのであります。各投票区ごとの有権者数は別表のとおりです。

基本選挙人名簿確定人員数

投票区	区分	男	女	計
第一 (久保)	投票区 (軒町)	867	1,042	1,909
第二 (須賀)	投票区 (山田)	712	845	1,557
第三 (岩)	投票区 (山)	504	639	1,143
第四 (上)	投票区 (施)	279	314	593
第五 (東)	投票区 (木)	207	259	466
合 計		2,569	3,099	5,668

斉に開始されている。この作業は旧法の戸主を中心とした戸籍を新法の夫婦親子を単位とする戸籍に分解しているのであつて、この改製により、親子関係、相続関係等に何等変化がないことはいうまでもない。◇戸籍は国民の身分関係(親子夫婦、兄妹等)を登録し公証する「国民登録簿」である。不動産相続の登記をする場合、戦死者遺族年金及び各種の国民年金の受給資格を証明する場合、成年に達したことを証明する場合(選挙権等に関係がある)その他身分関係を証明しようとする場合に早速必要となるのが戸籍である。

◇子供が生れたときは父または母から十四日以内に出生届を、また人が死亡したときは、同居の親族から七日以内に死亡届をしなければならぬ。届出義務者が正当な理由もなく届出期間内に届出をしないと過料に処せられることがある。婚姻・協議上の離婚・認知・養子縁組・分籍・転籍等は届出によつて始めて効力を発生する。これらに届出の期間はないが届出を忘れれば所期の効果はない。従つて現実には結婚生活をしていても届出がないと法律上の権利を主張できないし、実際には養子として養育されていても、届出がない限り、法律上の養子ではない。従つて遺産相続の権

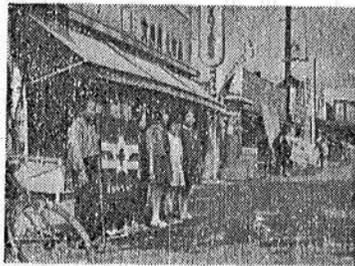
利はないということになる。もし虚偽の届出をすれば犯罪になることはもちろんである。◇生れた子供に名をつけるには文字の制限がある。すなわち、当用漢字と人名漢字及び片仮名平仮名の中から文字を選ばなければならぬ。むづかしい字や読みにくい字を使つて名をつけることは一生の不幸といえよう。また、現に氏名に当用漢字の原字にあたる漢字、あるいは変体がなが使用されている場合には対応する当用漢字は仮名文字に当人の申出によつて簡単に変更することが出来ます。



明るい住みよい町づくりは 先づ税金の完納から 皆さんが納めて下さる税金は 木町のガソリンであり、原動力であります。 千葉県下の横籠八街町の山本 助役さんは常に「税金は取るものでもなく、取られるものでもない。町経営のための分担金である」と町民に訴えているそうです。町の方がそうした理解を持ち又理解を深めるところに完納八街町が生れたのであろう。税金の完納には第一に納税組合の組織が大切である。そこで本町においては今年には納税組合の整備拡充に一段の努力をする計画であります。 町民皆様の御協力を御願いたします。

有権者の奮起を要望

去る十一月二十日衆議院議員選挙、続いて十二月一日参議院議員補欠選挙が行われましたが投票率は、衆議院七八%。参議院四九%で郡下六町村の中、第五番目という成績でした。今後有権者の方達の奮起を要望してやみません。



- 自転車の二人乗りは止めましょう
- 自転車の無灯火は危険です
- 人は右車は左の対面交通を守りましょう
- 法治国家の国民は法律を守る義務があります。こうした身近かで、やさしいことから、法を守る精神を培いたいものです。
- 「写真」御小児童会の交通整理

明るくいニユリス

優秀な年金事務

拠出制国民年金制度の実施に際し、本町は周到な計画のもとに万全の準備を進め、年金の適用事務に卓越した成果をおさめた。

この労苦に対し、十一月十日、町(事務主任高梨政治)は厚生省年金局長より感謝状を授与された。

東主任に農林大臣賞

一、九六〇年世界農林業センサス功労者の表彰式が十二月五日農林省に於て行われたが、本

町の東統計主任はその事務が優秀であつたと農林大臣より表彰され、翌六日皇居に於て天皇陛下の御会釈を賜つた。

本紙が二位に入選

県主催による、昭和三十五年、県下市町村広報紙コンクールに於て本紙「おんじゅく広報」(出品第十五号)が第二位に入選しました。

これに本紙はこのコンクールに四年連続入選したわけですが、まだまだいたらないところばかりですので、今後も皆さんの御指導をおねがいします。

白鳥さんの善行

困っている人にあたたかい手をさしのべ様と、毎年、歳末助け合い運動が全国で行われるが、本町六軒町の白鳥平助(73)さんは



自分のお小遣を節約し、「困っている人にあげて下

さい」と金壹万円を寄附された。

白鳥さんは今迄にこのような善行を何回となく重ねられて来ており、「徳のあるりつばな人」として周囲の信望を集めている。

町内短信

- 10月12日 統計事務視察のため多古町調査員来町
- 〃 特設人権相談を開く
- 17日 高山田貯水池竣功式
- 18日 区長会議
- 21日 町民大会協議会開く
- 22日 有線放送事業測量開始
- 26日 町営住宅入札
- 27日 自動車運転者講習会
- 28日 小幡部落 消防自動車ポンプ購入
- 29日 高山田貯水池検査行われる。
- 11月 3日 文化の日。中学校グラウンドにて町民大運動会を開く
- 4日 園芸振興協議会開く
- 5日 選挙管理委員会開く
- 20日 衆議院選挙
- 24日 豪雨により河川氾濫
- 24日 町議会を開催豪雨による災害に対する対策を協議
- 28日 税務協議会と民生委員会を開く
- 29日 新町貯水池竣工式
- 12月 1日 参議院議員選挙
- 6日 農事放送(有線放送)協同組合設立総会
- 5日 集団七ツ子祝式典
- 28日 仕事納め



布施小設立50周年記念

明治四十四年現在の地に布施小学校校舎が設立されてから、ちょうど五十周年にあたる

十二月二十三日

設立五十周年記念式典が盛大に行われた。

記念事業の主な

ものとしては、

図書館の改修、

体育用具の備付

校歌の制定等

で、環境もぐつ

と良くなり生徒達も、すくすく

のびて行くことだろう。「写真」布施小講堂における五十周年記念式典」

布施小学校校歌

(一)かがやくみどりはつらつと

布施は楽しいこどもの世界

松風もさわやかに

ひばりたつささのだい

自立の意気も湧くところ

明日の日本の希望の泉

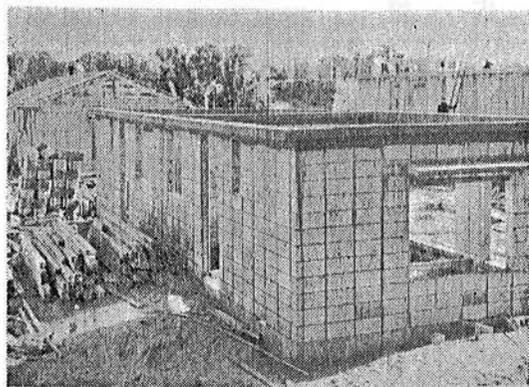
万一の火災に備えて

冬から春へかけては火事のシーズン。おトノ気分のうちにも火の元には充分御注意下さい。火事の原因を統計で見るとタバコの投げ捨て、置き忘れによるものがトップで次が石油コンロ、電気コンロ・コタツ等となつています。

町消防団でも年々消防力の強化に努め、本年度も団、町そして地元民の協力により、消防ポンプ一台(小幡)、貯水池四ヶ

所(御宿小学校前二七〇石、六軒町営住宅下六三〇石、須賀部田前二五〇石、高山田ポンプ置場下五五〇石)を新設し、万一の火災に備えています。

(写真下頁第十三分団一
小幡一に備えられた消防
ポンプ自動車)



入居も間近い町営住宅

昨年に続いて、六軒町地区に建築中の町営住宅、第一種 10.5坪10戸、第二種 8.5坪10戸(いずれも簡易耐火構造平家)は三月完成を目ざして工事をいそいでいる。町営住宅建築もこの20戸が完成すると合計百戸となる。



皆さんありがとう

生活に困っている人は現在全国で一千万人ほどいるといわれます。これらの人達に対する施策は年々進められていますが尚一層の福祉をはかるためには国民全体の温かい助け合いによらなければなりません。

昨年皆さんから寄せられた金額は七万七千円で特に白鳥平助さんから一万円、御宿中学校、御宿小学校、岩和田小学校のよい子さん達も、お小遣いを寄附してくれました。美しい心の皆さんに厚く御礼申し上げます。

マッチ売りの少女を読んで

岩小五年 市 東 三 枝



岩小一年 しとう ひろこ

私はこの少女のようにつらい時、なにごとにもくじけずがまんづよい子になろうと思った。

私があたまがいたくてねてい
きらいなのです。マッチ売りの
少女がやっとみつかった。私は
少しずつよみはじめた。少しよ
むとねむくなってしまった。い
つものならばねてしまうのに、今
日はなんだかねむいめをこすり
ながらよんでいた。この少女
が、ばかに大きいおかあさんの
うわぐつをはいていたけれど私
だったらはずかしくてとてもは
くきになれないのと思
った。そのうえもしこの
少女がいきていたならば
今年のクリスマスは私の
家へよんであげていっば
いごちそうしてあげたく
てならない。

ほくらの作品

ほくらの作品

歳の暮やお正月ともなると誰でもが一応反省的な気持ちになるから不思議なものである。「今年には生き甲斐のあつた良い歳だったなあー」なんて悦に入っている人はまあ千人に一人あるか無し、人々は儲け損なつた商売の不首尾や、すれ違つてしまつた恋の果敢なきに涙したり、ストライキに明け暮れる労資の対立、デモに若き血を燃やす全学連等々、どの面を眺めても平和な社会とは言われない様だ。

郷土の素顔

発足当時一部専門家から企業発展の危険性を心配された京葉工業地帯も、其の育成に本腰を入れた本県も川鉄等の異常な発展に由り、其の膨大な固定資産税が順調に転が

り込む様になつてから赤字県の汚名も解消してきたのは嬉しい限りである。近年日本の驚異的な経済成長がその工業発展の爲であり、鉄鉱資源の乏しい日本が先進国工業と競争して採算がとれる様にする為には先づ工場

をつけるのは当然のこと、其の上千葉県の人情気は極上ときてゐるからこたえられない。今となつてみると、どうしてもつと早く工業地帯に発展しなかつたか不思議な位である。此の工業躍進の波に乗つてさらに南方の五井、木更津方面も近い将来一大工業地帯に発展することは既に約束されているわけである。手賀沼を干拓等しないで、千葉はどうしてあの水を京葉工業地帯の工業用水に導入しないのか？ と注意した達見の士もあつた様だが、大きな計画は細

り、生活は安定していると云うだけで決して率の良い楽な仕事ではない。農業も急速に機械化されて来たので戦前の重労働とは比較にならない程能率的となり、技術的な進歩も目覚ましいものがあつただけだけれど、政府の音頭取つてゐる多角経営の理想からは種々の悪条件の爲、程速いようである。機械化の傾向は消却を無視して多額の費用を各戸別に耕耘機等に注ぎ込んでゐる。平均七反位の耕地面積に過ぎない現在、各部落協同で何かの土地に適した耕耘機をフ

ルに運用する様に出来たら出来たら能率的で経済的な事は誰でも知つてゐる訳だが、直ぐ組織的に研究して実行する「新しい精神」だけが問題のようである。農繁期の農家の多忙さは全く天候に追いまくられるを得ないで、遂々過労に陥り勝ちとなり休養や栄養が全く顧みられない為、特に主婦の過労に由る衰弱、病気が多い様です。この不幸を救う道は病氣になつてから助け合う様な気持ちだけでは永久に解決出来ない問題で、平素からの組織的な協同作用に由つて、無理のない作業計画を造る以外に解決出来ないでしょ

う。各戸により可働人員は毎年毎月変化があるのに耕作面積は全く変わらない。田畑を少くするのを恥とし残念がるのは人情で仕方がないとしても、可働能力の変化を直ぐに耕地面積の上は無理のないように反映出来る機構を造る以外に道は無い様だ。過般其の方面の報道が書かれて一寸問題になつたようだけれども従来の方法を固執していたら進歩発展は希めない。こんな事は実際に研究している専門家に一任だけでは、常に手廻れの悔を残すだけである。次に水産方面で一番遺憾なことは御宿港の活用が現在充分でないことである。之れは魚場が大原方面に多い事が原因の様であるが、水揚げした鰯の後仕末が漁師、網主の方に無理となる点に原因がある様で、斯かる事は加工業者と良く話し合えば活路は見出せるのではないか？ 加工業者も大原迄トラックで買出しに行き、わざわざ鮮度を落して輸送して来るのでは、大原の業者との互格の競争は出来ないこととなる。斯かる事は立派な組合と、それを運営する幹部の手腕にまつ事甚大である。残る三分の一は商工業者と一般勤務者である。工業等の全くない本町では昼間の人口が一千数百人位減少する淋しい町である。二、三の秀れた商店が多少の外客を吸収している様なものの、大部分の商店は町内消費者の「間に合せ



町医村田萃

心の注意と総合的な立態調査が必要な訳である。どうも一寸固苦しい議論が長過ぎた様だが、さて吾が愛する膝もとの御宿はこれからどう進むべく約束されているのだろうか。行く道があるのかしら？ なんて心配ばかりしていても福の神は飛び込んで来ては呉れない。

進むべき道
合併して一万人足らずの小さな御宿町が出来上つたのが四年ばかり前である。職業別に大別すると其の三分の一が農業であ

り、生活は安定していると云うだけで決して率の良い楽な仕事ではない。農業も急速に機械化されて来たので戦前の重労働とは比較にならない程能率的となり、技術的な進歩も目覚ましいものがあつただけだけれど、政府の音頭取つてゐる多角経営の理想からは種々の悪条件の爲、程速いようである。機械化の傾向は消却を無視して多額の費用を各戸別に耕耘機等に注ぎ込んでゐる。平均七反位の耕地面積に過ぎない現在、各部落協同で何かの土地に適した耕耘機をフ

ルに運用する様に出来たら出来たら能率的で経済的な事は誰でも知つてゐる訳だが、直ぐ組織的に研究して実行する「新しい精神」だけが問題のようである。農繁期の農家の多忙さは全く天候に追いまくられるを得ないで、遂々過労に陥り勝ちとなり休養や栄養が全く顧みられない為、特に主婦の過労に由る衰弱、病気が多い様です。この不幸を救う道は病氣になつてから助け合う様な気持ちだけでは永久に解決出来ない問題で、平素からの組織的な協同作用に由つて、無理のない作業計画を造る以外に解決出来ないでしょ

「夢か。うつつか」
先日所用ありて「I」巡査が見え、四方山話の末「私が著任して八ヶ月ばかりですが、其の間に事故死が六名ありました。その内四名が首つり自殺で一名が飛び込み他の一名が……」
「そうですね、あの人に……」
人となつて、あれ……合計六名になるですね、最近変な自殺が多いですね、斯んな小さな町でいけぬ理由があるから死ねんではないが、考えさせられますねーもう今年も僅かですねー」
「警察も忘年会でもやりましたか？」
「ええ昨日簡単に」
死因の多くはそれぞれ不幸な家庭の事情や、病身な吾が身を悲観して生さざる希望を失つた果ての事の様だ。これも御宿の生活の一端を表わしてゐる。(続)

新商工会発足

第三十四国会に於て新しい商工会法が成立し、従来任意団体として活躍して来た御宿町商工会も、この法に基づき、特殊法人として新発足し、次の人達が役員に選ばれました。

会長	岩瀬 禎之	理事	水谷 三九三	監事	吉野 嘉兵衛	兼務局長	中村 吉雄
副会長	内山 保	理事	吉野 房雄	監事	岡村 甲純	兼務局長	中村 吉雄
理事	尾上 豊	理事	小林 佐美	監事	白鳥 仲治	兼務局長	中村 吉雄
理事	井上 徳一郎	理事	石川 国治	監事	藤江 眞一	兼務局長	中村 吉雄
理事	藤江 眞一	理事	入江 勝	監事	塚 要	兼務局長	中村 吉雄
理事	塚 安夫	理事	柳 健吉	監事	野 要	兼務局長	中村 吉雄
		理事	松井 清治	監事	野 要	兼務局長	中村 吉雄

☆年頭の決意
さあ今年は新生活運動だ



御宿俳壇

お茶室の裏手は暗し蜜柑子
千鳥鳴く声のありかをのぞき見る
目覚むれば時雨の音とバイエルと
又もとの二人となりて齋粥
炉辺夜話土曜の夜は更け易く
潮騒の次第に高し炉に寡黙
芦の穂のなびける方に船見ゆる
海むけて鯖干しあり裏通り
林檎の香満ちて明日は運動会
仮装行列の中に母居り文化の日
寝そべりて毛糸編む母ないがしろ
うなづいてやをら炉ばたを立ち去りぬ
なでさすりもたれだきよせ瀬戸火鉢
孫たちに焚火あてがいむしろ織
一握の熱き汁粉に和解せり
子の風の窓より見えて修理工
吹き荒れし一夜の野分落葉炊く
あきないの去年今年なき灯をともし
冬の陽を追ひつつ毛糸編み急ぐ
書初めてわれ事務員たるをほこりとす

原田光子
土井久恵
吉野鶴女
潮田朝子
山田木念人
浅野松山
岩瀬京子
山口つる

〇一兆円という数字

戦後はわが国の一般会計予算も一兆円を突破するようになってきた。一万円札が一万枚で一億円これを積み重ねると一メートルの高さになる。一兆円になると一億円の一万倍、その高さは一万メートルの高さといえ富士山の二倍半。
千円札で一兆円(十億枚)を敷きつめると日本全土の約三倍半に匹敵する広さになる。
一兆円というお金は、毎日百万円ずつ湯水のように使っても約二千七百年余りたたいと使いきれないことになる。つまり神武の昔から使い出してもまだ使いきれない金額である。

あとがき

お正月の松の内というものはのびのびしているかと思うと案外せわしなく、またたくうちに過ぎてしまいました。
一年の計は元旦にあり、といわれませんが皆さんも大きな夢をえがいたことでしょうか。
幸多き年となりますように。
広報も今年は大いにがんばりますので、皆さんの変わぬ御協力をおねがい致します。(A)